

県民の皆さんとめざす姿

国際競争力のある産業や成長性のある産業など多様な産業が活発に事業活動を行える環境づくりが進むとともに、企業や関係機関などのネットワークが広がっていく中で、国内外の企業から県内への投資が続く強いで多様な産業集積につながっています。

現状と課題

- 日本の産業は、経済のグローバル化が一層進みつつ産業構造の転換が進んでいる中、中国など新興国の発展により、これまで得意としてきた先端工業分野における市場シェアも奪われつつあり、次の成長産業が見いだせていない状況にあります。
- 平成2（1990）年頃をピークにした国内の企業立地件数が大幅に減少し、対日投資も低迷している中、歴史的な円高水準やデフレ基調が続き、大企業のみならず中小企業が海外からの誘致を受けるなど、国内産業の空洞化への大きな懸念要因も顕在化してきています。
- 新興国と日本の投資コスト比較では、人件費や土地購入費面において新興国は日本の10%に満たないコスト環境にあり、県内への投資を呼び込む上においても投資環境面での課題要因となっています。
- 急速な少子高齢化の進展や資源の枯渇、環境・エネルギー問題など、国内で生産を行う上での制約要因も大きな課題となっています。
- こうした状況下であり課題が山積している中、企業が国内ひいては県内で事業活動を展開しようとするための環境を整備し、県内に投資を呼び込めるように早急な取組を進めなければなりません。

変革の視点

経済のグローバル化に対応していくため、県内投資を呼び込む新たな仕組みづくり等を行い、ネットワークの豊富な機関との連携により企業誘致に取り組むとともに、海外の自治体等との連携等による外資系企業誘致に重点的に取り組みます。また、成長制約要因であった環境・エネルギーや少子高齢化を「課題解決型産業」とし、多様な産業の成長をけん引する「クリーンエネルギー関連分野」の振興を重点的に進めます。

平成27年度末での到達目標

県内には高い技術を有する中小企業や国際競争力の高い大手企業の集積・強みがあり、この強みを生かした国内外とのネットワークが構築され、県内において、多様な産業の活発な事業活動が展開し、県内への企業立地等設備投資が活発に行われています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
県内への設備投資額(累計)	—	1,320億円	県と立地協定を締結した誘致企業に対するアンケート調査による県内への設備投資額の合計額

平成24年度 of 取組方向

- ① 県内投資を呼び込むための特区制度の検討や奨励制度などの新たな仕組みづくりや市町と連携した環境づくりに取り組み、外資系企業を中心に、多様な産業の集積につながる企業誘致を進めます。
- ② ネットワーク力を持つ企業や関係機関等との協創による投資セミナーの開催などにより、情報発信を強化し、誘致活動につなげていきます。
- ③ 「クリーンエネルギーバレー構想」により、中小企業の既存技術を生かした環境・エネルギー分野への展開促進や、ネットワークを活用したプロジェクトの誘発を推進し、関連産業の集積と育成を図るとともに、多様な産業の成長につなげます。
- ④ 量的・質的に拡大するニーズと潜在的市場の高い医療・健康・福祉関連などを「課題解決型産業」として、ライフイノベーションの推進により、新たな産業の創出につなげていきます。
- ⑤ 高度部材イノベーションセンター（AMIC）を拠点として、新たな研究開発プロジェクトの創出やイノベーションの創出を加速させ、高度部材を基軸とした多様な産業の成長につなげていきます。

主な事業

① (一部新) 三重の活力を高める企業誘致促進事業 (農水商工部)

【基本事業名：32101 国内外の企業誘致の推進】

予算額：(23) 1, 435, 532千円 →

(24) 1, 654, 912千円

事業概要：本県の多様な産業集積を図るため、新たな生産施設や研究開発施設の立地などに対して支援を行います。
また、国際競争力のある産業の県内投資を図るため、外資系企業の誘致に向けた積極的な取組を行います。

② (新) クリーンエネルギー研究推進事業 (農水商工部)

【基本事業名：32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進】

予算額：(23) ー 千円 → (24) 9, 154千円

事業概要：県内企業の環境・エネルギー関連分野における、研究開発等を支援するとともに、工業研究所の研究体制を整備し、関連分野の研究開発を推進します。

③ 自動車関連技術高度化支援事業 (農水商工部)

【基本事業名：32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進】

予算額：(23) 15, 955千円 → (24) 7, 652千円

事業概要：自動車の軽量化等に向けた研究会（基盤技術および応用製品開発）や技術交流会等を開催します。

④ メディカルバレー産学官民連携事業 (健康福祉部)

【基本事業名：32103 ライフイノベーションの推進】

予算額：(23) 18, 942千円 → (24) 15, 650千円

事業概要：メディカルバレー構想に基づき、医療・健康・福祉産業の創出と集積を目的に、産学官民連携体制の充実・拡大を図ります。

⑤ みえライフイノベーション推進事業 (健康福祉部)

【基本事業名：32103 ライフイノベーションの推進】

予算額：(23) 23, 000千円 → (24) 20, 746千円

事業概要：医療・福祉・介護現場のニーズを反映した医療機器、福祉・介護機器などの製品が次々と生み出されるよう、産学官民が連携して支援します。

⑥ 高度部材に係る研究開発促進事業 (農水商工部)

【基本事業名：32104 国内外のネットワークづくり】

予算額：(23) 84, 819千円 → (24) 59, 304千円

事業概要：高度部材イノベーションセンターを活用し、川上産業と川下産業の連携、大企業と中小企業の連携、多様な人材・研究機関の交流を進め、産学官による研究開発プロジェクトのコーディネートや企業の研究開発支援を行うとともに、産業技術人材の育成などにつなげていきます。